

中部保健所管内 感染症発生動向調査情報

2024/3/18

~

2024/3/24

発 令 中 の 注 意 報	県 全 体	<警報>	インフルエンザ	<注意報>	なし
	各 保 健 所	警報	中部保健所：なし		
			那覇市保健所：インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 南部保健所：急性出血性結膜炎 宮古保健所：インフルエンザ 八重山保健所：咽頭結膜熱、インフルエンザ ：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		
		注意報	中部保健所：なし 南部保健所：インフルエンザ		

- ・現在、**沖縄県**では10週連続で**インフルエンザの警報**が継続しています。
- ・今後、更なる流行の拡大を抑えるため「**手洗い**」「**マスク着用**」「**予防接種**」等の感染予防策にご協力ください。

『国内で**麻しん（はしか）**の感染事例が報告されています！』

今般、海外において、麻しん(はしか)の流行が報告されており、国内においても、既に海外からの持ち込み症例がきっかけと考えられる事例報告もあり、今後、海外からの持ち込みや国内での感染拡大が懸念されています。

【感染経路】 空気感染、飛沫感染、接触感染

【症状】

感染すると**約10日後**に**発熱や咳、鼻水などの風邪のような症状(カタル症状)**が現れます。**2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹**が出現するといわれています。

【予防方法】

麻しんは予防接種で防げる病気であり、**予防接種は最も有効な予防方法**です！！麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）は、**『2回』接種**することで十分な免疫を獲得することができ、麻しん(はしか)・風しんを予防することができます。定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間の幼児)は、予防接種が済んでいるか確認し、未接種の場合は早めに予防接種を受けましょう。

詳しくは [こちら](#) をご覧ください。

■ 感染症の発生動向 1類～5類（全数把握）

		県全体	うち中部
1類	なし		
2類	結核	9	3
3類	なし		
4類	なし		
5類	アメーバ赤痢	1	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	0

■ 感染症の定点当たり報告数

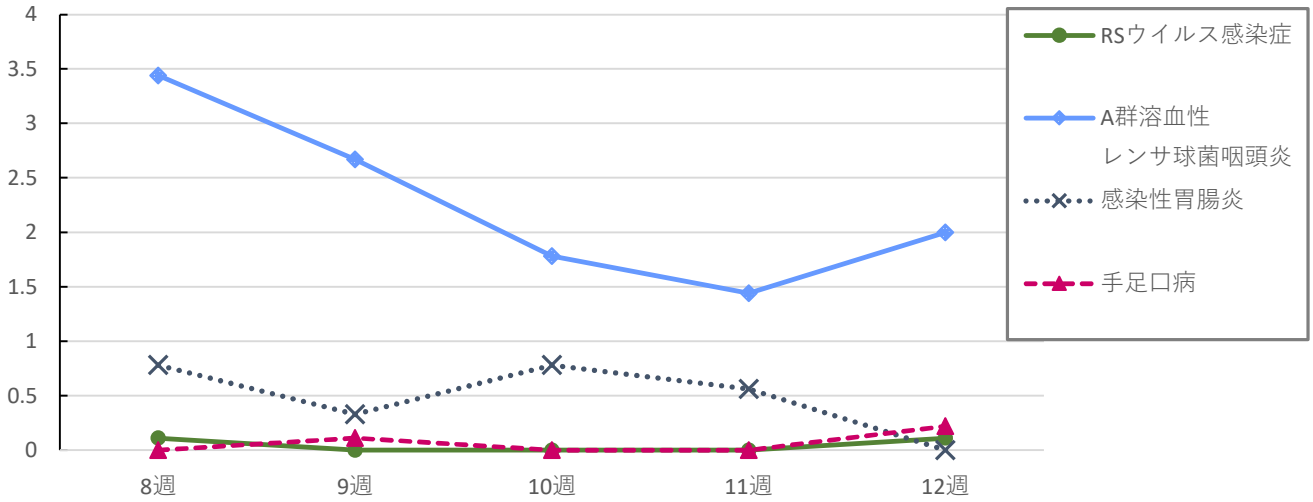
※直近5週間で報告された感染症のみ

	8週		9週		10週		11週		12週	
	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県
インフルエンザ	17.31	21.33	13.81	17.22	12.56	15.19	12.63	13.41	6.13	10.41
RSウイルス感染症	0.11	0.23	0	0.1	0	0.1	0	0.26	0.11	0.13
咽頭結膜熱	0.33	0.9	0.67	0.9	0.22	1.26	0.11	0.29	0.33	1.35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.44	4.87	2.67	4.03	1.78	3.71	1.44	5.68	2	3.45
感染性胃腸炎	0.78	2.23	0.33	1.48	0.78	2.13	0.56	2.61	0	2.1
水痘	0.11	0.19	0	0.29	0.22	0.13	0	0.23	0	0.26
手足口病	0	0.03	0.11	0.06	0	0.06	0	0.35	0.22	0.13
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0.06	0	0	0	0
突発性発疹	0.22	0.1	0.11	0.1	0.11	0.23	0.11	0.13	0	0.1
ヘルパンギーナ	0	0.06	0	0	0	0.06	0	0	0	0.13
流行性耳下腺炎	0.33	0.13	0	0.03	0	0	0.11	0.03	0.11	0.06
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.5
流行性角結膜炎	0	1.63	0	1.75	0	1.63	0	0.88	0	1.38
細菌性髄膜炎（真菌性含む）	0	0	0	0	0	0	0.5	0.29	0	0
マイコプラズマ肺炎	0.5	0.29	0	0.57	0	0.43	2	1	0	0.71
COVID-19	3.94	5.98	5.06	5.87	5.31	5.76	3.63	5.72	3.94	5.2

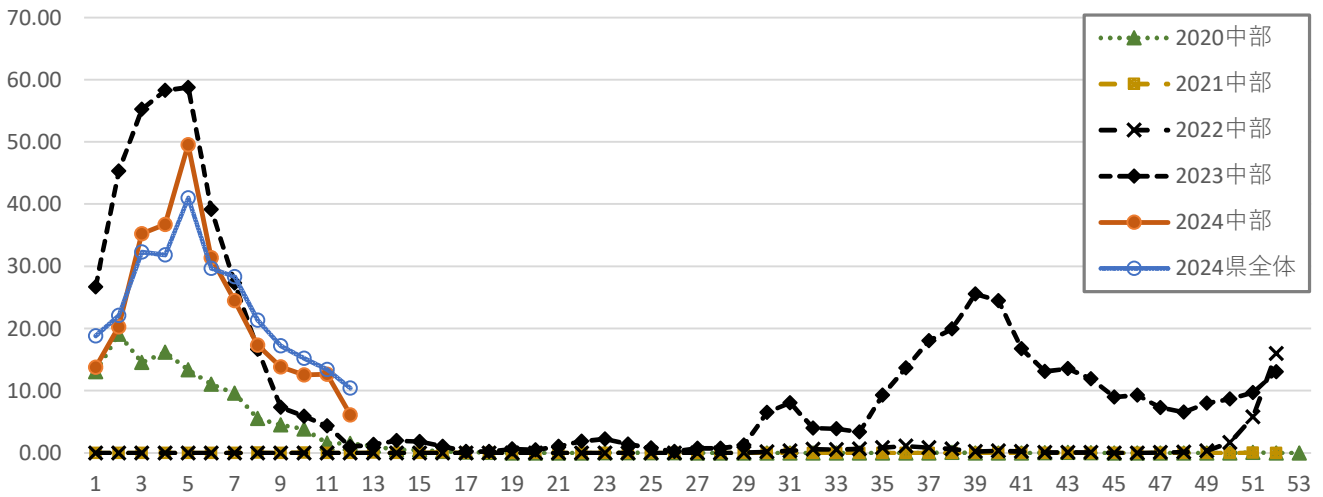
警報

注意報

■ 中部保健所管内の直近5週間の主な感染症の推移（10万人当たり患者数）



■ インフルエンザの過去5年の発生動向



■ 新型コロナウイルス感染症

